

個人参加 動く市政教室

「生きものたちと田んぼ」



実施日 令和元年6月18日(火)・6月26日(水)

環境政策課・農村整備水産課・広聴相談課

市内に広がる田んぼにすむ生物多様性の状況や取り組みについて学びます。あわせて、田園を保持するために稼働している排水機場やかつての農村風景なども訪問します。

時間	分	見学施設	所在地
9:00		①市役所分館 出発	
9:20		②新潟駅南口バスロータリー 出発	
↓			
10:00~11:00	60	新井郷川排水機場見学	北区名目所
↓			
11:20~13:20	120	ビュー福島潟(見学・昼食)	北区前新田
↓			
13:40~14:25	45	田んぼ(田んぼダム)見学	北区大瀬柳
↓			
15:15		解散: 新潟駅南口 → 市役所の順	

	応募数	参加数
6月18日	20	18
6月26日	17	16

参加者からの主な意見・感想

全体を通しての意見・感想

- ・職員の知識が豊富で、よく分かった。時間がゆっくりで丁寧な説明で良かった。
- ・個人では見られない所が見られて良かった。知らないことが多く勉強になった。
- ・生きもの・水・田等の自然環境との共生が非常に重要であることを再認識した。また、共生のために、その循環が一つでも断たれると、すべての生物および自然環境に影響してくることが大変良く理解できた。このことから自分自身が意識して行動をしていきたい。
- ・新井郷川排水機場を見学できて満足
- ・知らないことが多く勉強になった。田んぼから水を流す理由が分かった。
- ・田んぼの水が少ないのは「中干し」という作業だと、初めて知った。
- ・初めて耳にする「田んぼダム」をはじめ、知らない事柄が多く勉強になった。

各施設の意見・感想

【新井郷川排水機場】

- ・初めて見学した。施設の重要性がよく分かった。
- ・施設の大きさに驚きと重要性を感じた。新井郷川を初めて知った。
- ・数ヵ所で調整していることが分かった。ごみ問題についても説明があったこと
- ・排水機場がなければ洪水や津波にあうことが分かった。
- ・治水のためと思っていたが、用水としての機能だと知った。
- ・ごみの多さと後始末の大変さを知った。私たちがもっと気をつけることが大切だと思った。
- ・水量調整のみならず、ゴミの処理にもかなりの労力を費やさなければならないと分かった。
- ・水害から守っていることがよく分かった。もっと多くの人に見てもらいたい。
- ・ポンプの大きさや除塵機の様子などが、よく分かった。
- ・水位・水底の高低差と水害への関連が分かり、大変興味深かった。
- ・ゼロメートル地域が多く排水がとても重要なことが分かった。
- ・知らない所で一生懸命水から守ってくれていることを知り感謝です。

【ビュー福島潟】

- ・屋上からの眺望・説明・映像が良かった。説明が分かりやすかった。
- ・排水機場の説明を聞いた後だったので、分かりやすかった。
- ・初めて行った。感激した。ガイドの説明が良かった。葦の浮島がとてもきれいだった。
- ・コスモスの種まきを見られて最高だった。屋上から見たのは初めてだった。
- ・水の流れについて学べて良かった。水との闘いの歴史が分かって良かった。
- ・子どもを連れて、また屋上の眺めを見たいと強く思った。福島潟の大きさに驚いた。
- ・素晴らしい風景と生きものの住処を大事に、いつまでも残してもらいたいと思った。
- ・潟にいる生きものが、よく分かった。自然が残っているところが良い。

【田んぼダム】

- ・仕組みは複雑ではないが、その働きは有益なことを知った。
- ・大変良いシステムだと感じた。水害から守ることに感心した。
- ・簡単な仕組みなので普及してほしいと思う。
- ・以前、水田は水量調整の役目をしていると聞いたが、今回の見学で具体的に理解できた。
- ・田んぼの現状を知り満足した。初めて実際に見た。想像と違った。見学できて良かった。
- ・田舎に住んでいても何も知らなかった。今度田の近くを歩くときは注意してみようと思う。
- ・5mmから1cmのカエルが飛び跳ねている様子は珍しい光景だった。
- ・自然に対して土地を有効に利用していて良いと思った。

※いただいたご意見等は、広聴相談課でまとめて各見学施設や関係課・者へ伝えます。